傷病手当金支給申請書

第 1 回目

〔被保険	十十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	請者)カ	(記入する	3ところ <u>)</u>)					申	請日	令和※	※ 年	**] ×	※ 日	
	険者証		:番号	被	保保) 者	(申言	青 者)	の氏								
記号	203	^{番号} 0000 住 :					大郎 (自署の場合)				亜)						
所	属	**	支店						(日有07%) H 11 H2-11	女)						
傷	声 名	抑うつ状態						発病ス	発病又は負傷の時期の令和			**	年	※ 月	*	日	
発病時の状況(負傷の原 因)及び現在の状況 原因不詳、意欲低下、抑うつ気分、不安、憔悴																	
労務に服することができなかった期間 令和※※ 年 ※※ 月 ※※ 日から 令和※※ 年 ※※ 月 ※※ 日間												日間					
「事業主の証明」																	
	服さな		期間		年	月	日から		年	月	日	まで		日	間		
		として報	酬を「支給し			給する」				1				_			
該 年	<u>当月</u> F 月	自:	年	月	日	至:	年	月	日	日間	1	支 給	<u>額</u> 円	E	3 額	! 円	
年						至:							円			円	
うえのとおり相違ないことを証明します。 年 月 日 事業所在地 事業所名称																	
	事業	主氏	名 						印								
〔医師の	〔医師の意見〕																
受 診	受診者氏名 医師によるご意見欄は、傷病手当金の支給・不支給の判断をするために大変重要となりますので、できるだけ詳しく記入してください。															Ē.	
労務不能と認めた傷病名										初言	沙 日		年	月		日	
発病又	は負傷	の原因															
	労務不能と認めた期間										日間 左記期間中の 診療実日数				日		
●労務不能と認めた期間における主たる症状及び経過(診療内容、検査結果、療養指導等、詳しく)																	
うえのと	おり相違 医療機	ありませ 関 所 右											年	月		日	
		幾関名の氏							印	ı	~	_	-	_			
委	 私はこ <i>0</i>)申請に	より給付	される仏	嘉病 手	当金の	受領方:	 を.				令和※	※年	※※月	**	ド日	
_	株式会							委任しる	任します。 被保険者氏名				住友 太郎			印	
3	<u>_</u>		/-														
相						こち	らは記	 入不要	です							_	